

第2章 諸取引の記帳

第1節 現金・預金取引 (p.34)

1 現金 (p.34)

簿記上の現金

①

②

③

④

⑤

※通貨およびいつでも通貨に交換できるものは簿記では現金として扱う。

例題1

1. (借) (貸)

2. (借) (貸)

3. (借) (貸)

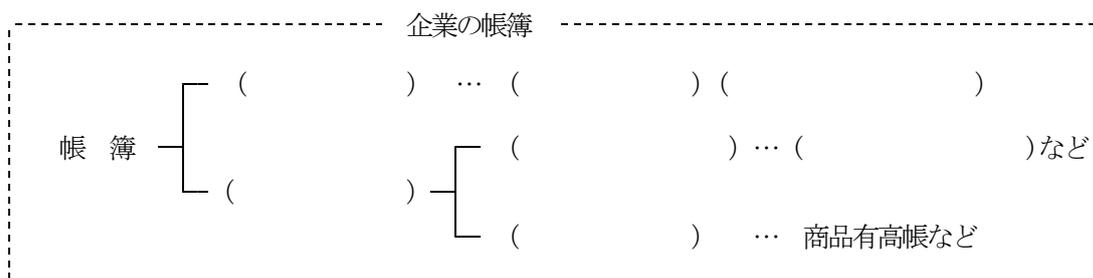
【NOTE】

■ 現金出納帳

- 現金の収入と支出は総勘定元帳の 勘定に記録するとともに、収入と支出の
明細を明らかにするため に記入する。
- 現金出納帳は現金勘定に対して補助的な帳簿であるから という。

■ 主要簿と補助簿

- 帳簿は大きく と に大別される。
- 主要簿は や のようにすべての取引が記録される
帳簿である。
- 補助簿には
 - ① 特定の取引についての明細を に記録する と
 - ② 特定の勘定について などに記入する がある。



【NOTE】

4 その他の銀行預金 (p.42)

- ・ 会社が利用する銀行預金には、普通預金・当座預金の他に、などがある。
-
- いずれも、預金名を付した勘定科目で記帳する。
-

例題 9

(1) (借) (貸)

(2) (借) (貸)

【NOTE】

例題 1 0

4/ 1 (借) (貸)

30 (借) (貸)

5/1 (借) (貸)

例題 1 1

① (借) (貸)

(借) (貸)

または、

② (借) (貸)

【NOTE】

第2節 商品売買取引 (p.47)

1 分記法と3分法 (p.47)

例題1

〔仕訳〕

(1) (借) (貸)

(2) (借) (貸)

〔転記〕

商 品		商品販売益	

・商品売買取引の記帳には と がある。

分記法 … 商品を販売したときに、売価を と に分けて記帳する方法

3分法 … 勘定 (の勘定)、 勘定 (の勘定)、 勘定 (の勘定) の3つに分けて記帳する方法

分記法と3分法 (使用する勘定)

分記法	勘定 (の勘定)
	勘定 (の勘定)
3分法	勘定 (の勘定)
	勘定 (の勘定)
	勘定 (の勘定)

③商品有高帳

- 商品の _____ ごとに受入、払出および残高の明細を記録する帳簿で

あり、単価・金額はすべて _____ で記入する。

- 仕入勘定・売上勘定・繰越商品勘定の _____ (補助元帳) である。

- 記帳は _____ により行う。

【NOTE】

例題 5

商品有高帳

先入先出法

商品 A

(単位：円)

01年	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
7	1 前月繰越	20	64	1,280				20	64	1,280
								}		
					}					
								}		
					}					
8										

※商品有高帳の記帳のポイントは次の2点

- ① 商品の種類ごとに記帳する。 ② 単価・金額は原価で記入する。

例題 6

(1) ￥ (2) ￥ (3) ￥

(4) ￥ (5) ￥

第3節 掛け取引 (p.55)

1 売掛金と売掛金元帳、買掛金と買掛金元帳 (p.55)

空欄に右記の語句から適語を選んで書きなさい

売掛金 買掛金 得意先 仕入先 人名勘定 売掛金元帳 買掛金元帳 合計 残高

・売掛金勘定だけでは、どの にいくら の あるかを知ること

ができない。そのために得意先の商店名が勘定口座になっている補助簿を設ける。

これが売掛金 () 元帳である。

同じように

・買掛金勘定だけでは、どの にいくら の あるかを知ること

ができない。そのために仕入先の商店名が勘定口座になっている補助簿を設ける。

これが買掛金 () 元帳である。

・商店名が付いている勘定科目を という。

・売掛金勘定 (買掛金勘定) の残高は売掛金元帳 (買掛金元帳) の各勘定残高の

額と一致する。

【NOTE】

例題1 ※ p.58 解法のテクニックを参考に解いてみる。

〔仕訳〕 3/ 4 (借) (貸)

9 (借) (貸)

15 (借) (貸)

27 (借) (貸)

〔総勘定元帳〕

買 掛 金

		3/1 前月繰越
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----
-----		-----

〔買掛金元帳〕

京 都 商 店

01年		摘 要	借 方	貸 方	借 または 貸	残 高
3	1	前月繰越		400	貸	400
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----
-----		-----	-----	-----	-----	-----

奈良商店

01年		摘 要	借 方	貸 方	借 または 貸	残 高
3	1	前月繰越		200	貸	200

【NOTE】

第5節 その他の債権・債務の取引 (p.61)

1 貸付金・借入金と手形貸付金・手形借入金 (p.61)

・ により金銭を貸し付けたとき、貸し手に生じる の増加・減少

 は 勘定（資産）で処理し、借り手に生じる の増加・減少は

 勘定（負債）で処理する。

それに対して、

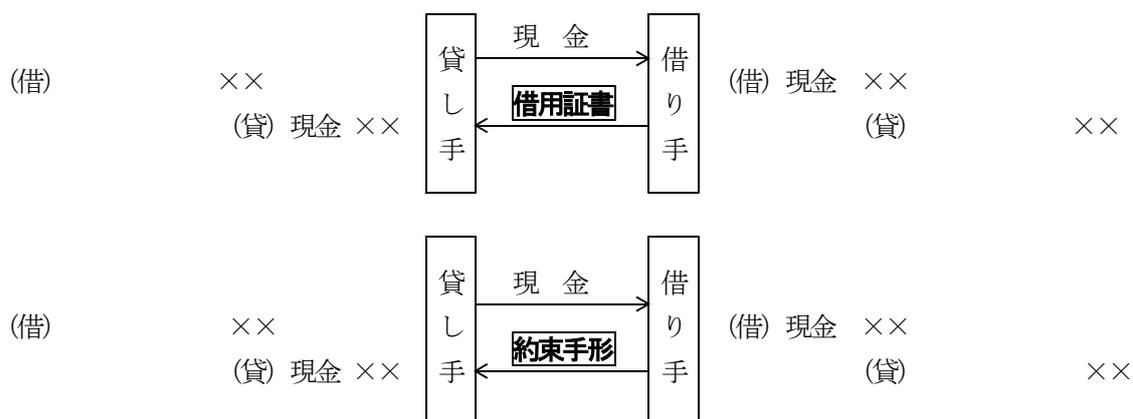
・ により金銭を貸し付けたとき、貸し手に生じる の増加・減少

 は 勘定（ の勘定）で処理し、借り手に生じる の増

 加・減少は 勘定（ の勘定）で処理する。

・ 貸付金のうち従業員に対するものは、 勘定（ の勘定）で処

 理する。



2 前払金・前受金 (p.63)

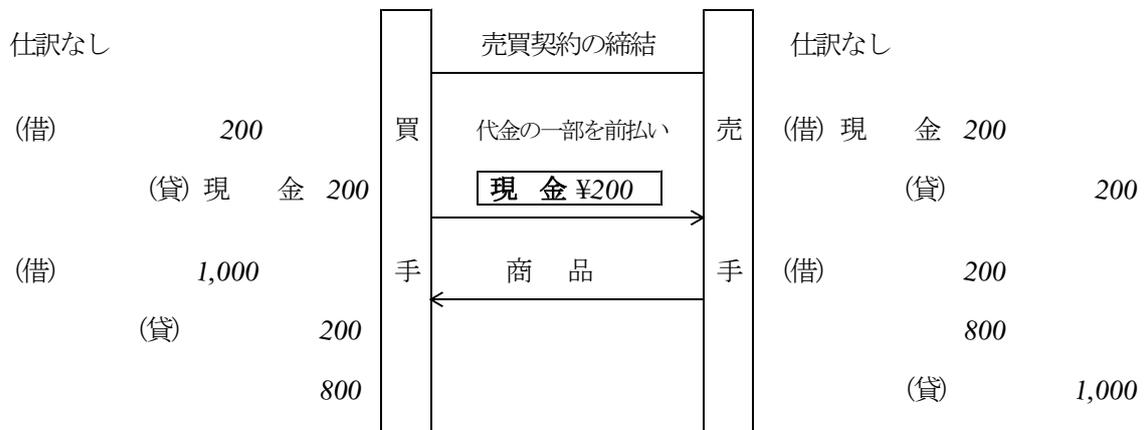
- 商品の仕入れにあたり、買手から売手に前払いされる代金を _____ という。

買手

- 内金を支払ったとき、支払側には後日商品を受け取ることができるなどの _____ が生じる。この債権の増加・減少は _____ 勘定 (_____ の勘定) で処理する。
- 内金を支払ったとき前払金勘定の _____ に記入し、商品を受け取ったとき _____ に記入する。

売手

- 内金を受け取ったとき、受取側には後日商品を引き渡すなどの _____ が生じる。この債務の増加・減少は _____ 勘定 (_____ の勘定) で処理する。
- 内金を受け取ったとき前受金勘定の _____ に記入し、商品を引き渡したとき _____ に記入する。



5 仮払金・仮受金 (p.68)

- ・現金などの支出があったが、やが確定していないときは、

 一時的に 勘定 (の勘定) の借方に記入する。

- ・後日、勘定科目や金額が確定したとき、該当する勘定へ振り替える。

- ・現金などの収入があったが、やが確定していないときは、

 一時的に 勘定 (の勘定) の貸方に記入する。

- ・後日、勘定科目や金額が確定したとき、該当する勘定へ振り替える。

仕 訳

- ・旅費の概算額を現金で支払った。

(借)	××	(貸)	現 金	××
-----	----	-----	-----	----
- ・旅費を精算し残額を現金で受け取った。

(借)	××	(貸)		××
	××			
- ・当座預金口座への入金があった。ただし、内容が不明。

(借)	当 座 預 金	××	(貸)	××
-----	---------	----	-----	----
- ・内容不明の入金は売掛金の回収であった。

(借)	××	(貸)	売 掛 金	××
-----	----	-----	-------	----

例題 5

(1) (借) (貸)

(2) (借) (貸)

(3) (借) (貸)

(借) (貸)

第6節 有価証券取引 (p.69)

□ 買い入れ (p.69)

- ・ 公債や 、 などの を取得したときは、

 で 勘定 (の勘定) の借方に記入し、売却したときは貸方に記

 入する。
- ・ 取得原価は、有価証券の に証券会社に支払う などを

 加えたものである。

買入価額

株式	1株の買入単価 × 株式数
社債・公債	買入単価 × $\frac{\quad}{100}$ 口数

仕 訳

・ 有価証券を取得した。

(借)	××	(貸)	現金など	××	
	↑				
	取得原価	=		+ 売買手数料など	

例題 1

(1) (借) (貸)

(2) (借) (貸)

【NOTE】

2 売却 (p.71)

・有価証券を売却したときは、売却した有価証券の _____ を有価証券勘定の _____ に記入するとともに、売却による _____ と _____ の差額を _____ 勘定 (_____ の勘定) 又は _____ 勘定 (_____ の勘定) で処理する。

仕 訳

・有価証券を売却した。

【手取額>帳簿価額】

(借) 現金など	××	(貸)							
	↑				←	帳簿価額			
	手取額								
									××

【手取額<帳簿価額】

(借) 現金など	××	(貸)							
									××

例題 2

(1) (借) _____ (貸) _____

(2) (借) _____ (貸) _____

【NOTE】

第8節 株式会社の税金 (p.73)

1 税金の種類 (p.73)

- ・株式会社が支払う税金には、次の3つがある。

①所得に課される税金 法人税・住民税・事業税

②費用として処理できる税金 ・ など

③消費税

2 会計処理 (p.73)

- ・固定資産税については を受け取ったとき、 勘定

(の勘定) の貸方に記入し、実際に納付したとき借方に記入する。

- ・収入印紙を購入したとき、 勘定 (の勘定) の借方に記入する。

仕 訳

- ・固定資産税の納税通知書を受け取った。

(借) ×× (貸) ××

- ・固定資産税の第1期分を納付した。

(借) ×× (貸) 現金など ××

- ・収入印紙を購入した。

(借) ×× (貸) 現金など ××

例題1

(1) ① (借) (貸)

② (借) (貸)

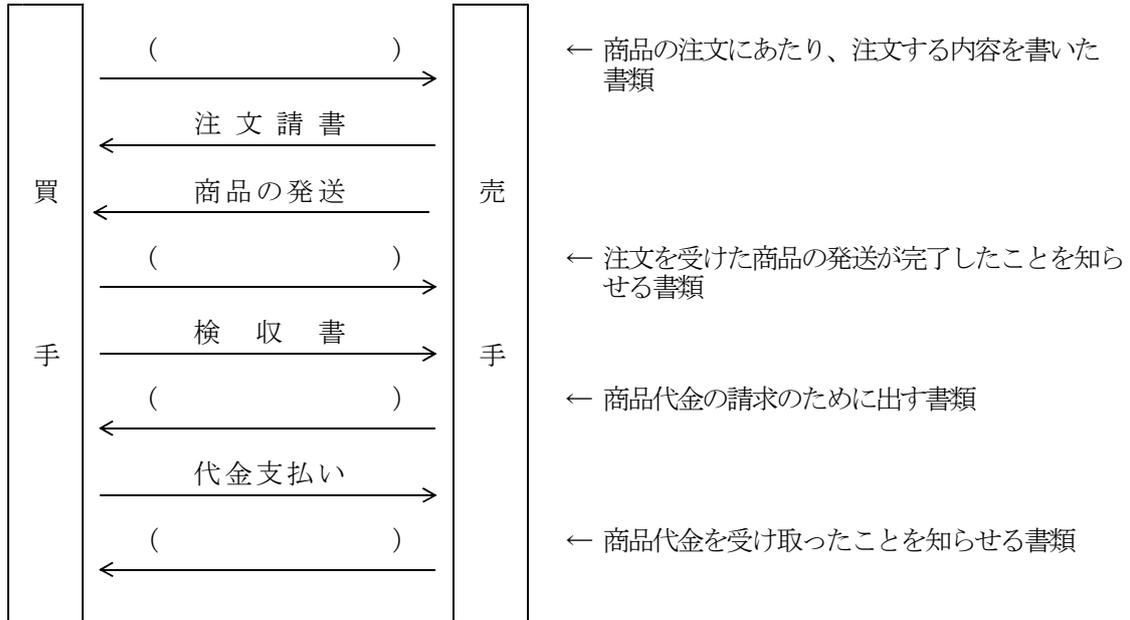
(2) (借) (貸)

第10節 証ひょうと伝票 (p.76)

1 証ひょう (p.76)

- ・ 企業と取引先の間でやり取りされる証拠書類またはその控えを _____ という。

- ・ 商品売買でやり取りされる主な証ひょう



例題 1

6/21 (借)

(貸)

例題 2

10/9 (借)

(貸)

2 伝票 (p.79)

(1) 伝票とは

- ・実務では仕訳帳に代わり伝票が広く利用されている。
- ・伝票は _____ に代わるもので一定の形式が印刷されている紙片である。
- ・一般に _____ 、 _____ 、 _____ を用いる3伝票制が利用される。

(2) 3伝票制

- ・3伝票制では、取引を、現金収支をとまなう _____ と現金収支をとまなわない _____ の2つに分けて起票する。

取引	仕 訳	起票する伝票
入金取引	(借) () ×× (貸) □ □ □ ××	
出金取引	(借) □ □ □ ×× (貸) () ××	
振替取引	(借) □ □ □ ×× (貸) □ □ □ ××	

① 入金伝票

- ・科目欄に _____ 、金額欄に入金額を記入する。

例題 3

取引の仕訳 9/30 (借) _____ (貸) _____

入金伝票 No. _____		主任印	記帳印	係印
01年 月 日				
科目	入金先	殿		
摘要	金額			
合計				

② 出金伝票

- ・科目欄に _____、金額欄に出金額を記入する。

例題 4

取引の仕訳 9/9 (借) (貸)

出金伝票 No. _____		主任印	記帳印	係印
01年 月 日				
科目	出金先	殿		
摘 要		金 額		
合 計				

③ 振替伝票

- ・取引を _____ 形式で記入する。

例題 5

振替伝票 No. _____		主任印	記帳印	係印
01年 月 日				
勘定科目	借 方	勘定科目	貸 方	
合 計		合 計		
摘 要				

【NOTE】